

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	608	一般廃棄物減量等推進事業	会計	01	一般会計	
基本施策	24	ごみを減らす生活を送る	款	04	衛生費	
			項	02	清掃費	
			目	01	清掃総務費	
担当部課名	生活環境部清掃事業課			細目	101	清掃管理経費
作成者氏名	福田 伸次	連絡先	20-1050	細々目	02	一般廃棄物減量等推進事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 一般廃棄物の減量化・再資源化を図るため、資源再利用物回収奨励金事業は、児童福祉法による児童、及びPTA等の学校教育関係の団体及び障害基本法による団体を対象に、生ごみ処理容器購入補助事業は、一般市民を対象に交付している。	成果(どうなるのか) 一般廃棄物の減量化・再資源化及び環境美化を推進する。			
本年度事業内容	ごみ減量・リサイクル等推進委員会による市が実施する施策に協力した活動。生ごみ処理容器購入補助事業・資源再利用物回収奨励金事業の実施した者や団体に対し、補助や奨励金を交付する。				
	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員会設置要綱ほか

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	1	1	0.5
	人件費合計(A)	7,200	7,200	3,600
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	10,598	6,281	6,281
	報酬	781	792	792
	報償費	2,654	2,736	2,736
	負担金、補助	1,477	2,508	2,508
	その他	5,686	245	245
合計(A+B)		17,798	13,481	9,881
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金	2,813		
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	14,985	13,481	9,881
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
資源再利用物回収奨励金交付事	交付件数	32	35	39			
生ごみ処理容器購入補助金交付事	交付件数	89	98	108			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
奨励金交付事業及び補助金交付事業の利用件数	両事業の利用件数が、生ごみの排出量の減及び紙・布の資源ごみが再利用されている指標となる	件	121 目標 ()	133	147
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

指定ごみ袋の有料化制度の導入について、平成17年4月に伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員を設置し、1年間、協議検討され、3月1日に当委員会から実施に向けての提言が市長宛に提出され、平成18年度の実施に向けて、取り組んでいる。資源再利用物回収奨励金事業は、資源化ごみの紙・布類を回収し、上野市において、平成2年度から実施され、伊賀市においても、継続して実施。生ごみ処理容器購入補助事業も上野市において、平成11年から実施され、同様に継続して実施し、生ごみの肥料化を推進しているが、特に、コンポストに対する助成は、利用件数が少ないので、必要性について、検討を要する。

必要性	4	資源再利用物回収奨励金事業は、市町村合併時の要綱改正により、交付対象者が変更されているので、リサイクルの推進のため、関係団体への呼びかけが必要である。	総合評価 A
有効性	3		
達成度	3		
効率性	3		